



身障者グラウンドゴルフで九州大会出場！



▲左から加藤さん、佐渡さん、後藤さん、宮本さん、坂田さん、白石さん

9月5日開催された、第6回熊本県障がい者グラウンドゴルフ大会・団体の部で、阿蘇市Aチームが見事優勝しました。また、個人の部で後藤和行さんが最高スコアで優勝されました。これにより、阿蘇市Aチームの皆さんは11月5・6日、佐賀県嬉野市で行われる九州大会に出場されます。ご健闘をお祈りします。

選手氏名

山内光男さん(成川)、宮本健二さん(元黒川)、加藤勝幸さん(遊雀)、坂田富春さん(赤水)、白石新一さん(山崎)、後藤和行さん(西2区)
監督 佐渡和敏さん(湯浦)

元気いっぱい！学童奉納相撲



田実祭にあわせ、阿蘇神社秋季大祭奉納学童相撲大会が、9月23日、神社境内で盛大に行われました。今大会は、子どもの健全育成を願い、実行委員会が行っているもので、今年で17回目を迎えました。当日は朝早くから小学生力士(14団体)が県内外から集い、保護者などから盛んに声援を受けながら、団体戦・個人戦で熱戦が繰り広げられました。

▼阿蘇市内の入賞者

1年の部、山本大登くん 3年の部、廣瀬達貴くん
4年の部、中西勇誠くん (いずれも山田小)

ペットとの暮らしを楽しくする催し



犬のしつけ教室の様子

9月の動物愛護月間に伴い、県獣医師会阿蘇中部支部主催、阿蘇保健所・市共催の、動物愛護イベントが、9月27日、畜協阿蘇支所で開催され、約60人の参加者が動物とふれあいを楽しみました。

イベントでは、15歳を超えた長寿犬・猫の表彰や、獣医師会の小嶋維男氏による「小動物の病気と予防法」についての講演、専門家による犬のしつけ教室、里親さがし、乗馬体験などがありました。参加者はこれを機会に、獣医師や専門家に日頃の悩みを相談し、ペットへの愛護を深めました。

本物のオーケストラが坂梨小にやってきた♪



文化庁の「本物の舞台芸術体験事業」として、東京ニューシティ管弦楽団(60人)の皆さんが9月16日、坂梨小学校を訪れ、体育館で2時間にわたり演奏やオペラを公演しました。鑑賞したのは、児童、保護者、地域の人たちで、チャイコフスキーの「花のワルツ」やベートーヴェンの「運命」などの名曲が次々に流れると、生の演奏を間近に大変感動した様子で、一曲ごとに盛大な拍手が送られました。未来の指揮者コーナー(上の写真)では、寺澤侑希さん(2年)、古閑優人君(3年)、石田静也君(6年)が指揮者を体験しました。